

臨床放射線

編集委員

今井 裕
後閑 武彦
栗原 泰之
橋本 順
森 壘
中村 和正

編集協力委員

畠中 正光
小川 恭弘
松永 尚文
森 宣
村田喜代史
淡河恵津世
西山 佳宏

編集後記

▶暑かった夏も終わり、さわやかな季節がやってまいりました。猛威を振るったコロナ第7波もピークを越えた感じがあります。本号が発刊される頃には、学会等での人的交流がさらに活発になっていることを期待しております。

▶さて、本号の特集は「Ⅲ期非小細胞肺癌に対するIMRT」です。肺癌へのIMRT (intensity modulated radiation therapy) の導入は欧米に比べて遅れておりましたが、近年急速に普及しつつあるように感じています。特に、デュルバルマブが切除不能な局所進行非小細胞肺癌の化学放射線療法後の維持療法として使用されるようになり、放射線肺炎をいかに抑えるかが重要な課題となっていることも一因と思います。本特集では、肺癌のIMRTでのcontouring, IMRTのエビデンス、治療を実施する際の物理的注意点、施設ごとの治療計画の差などについての4部構成となっています。本特集は、肺癌のIMRTの開始を計画している施設だけではなく、すでに開始している施設においても大いに役立つのではないかと期待しております。しかし、肺癌のIMRTの実施にあたっては、石倉先生の論文の「IMRTであれば自動的に3D-CRT (3D-conformal radiation therapy) よりも良い治療となる保証はまったくなく、“下手なIMRTより上手な3D-CRTのほうがまし” とならないよう、質の高いIMRTを実施できるよう十分なトレーニングと慎重さが求められる」というご指摘を心しておくべきと思います。脇田先生の論文ではIMRTの標準化への試みが発表されていますが、このような試みに参加した意識の高い施設でさえ、かなりのばらつきがあることが示されています。本邦全体でIMRTを安全に普及させていくにはさらなる努力や工夫が必要なのではないかと思ったりしています。ご執筆くださった先生方に厚く御礼申し上げます。

中村和正

「臨床放射線」第67巻第10号

2022年10月10日発行 (毎月10日発行)

定価 2,860 円 (本体 2,600 円 + 税 10%)

年間購読料金

定価 43,670 円 (本体 39,700 円 + 税 10%)

[年間13冊(臨時増刊号を含む)の誌代]

年間予約購読者に限り送料無料

発行所 金原出版株式会社

発行者 福村直樹

〒113-0034 東京都文京区湯島2-31-14

TEL 03 (3811) 7165 編集部直通

TEL 03 (3811) 7184 営業部直通

FAX 03 (3813) 0288

ホームページ www.kanehara-shuppan.co.jp

振替口座 00130-1-191269

印刷所 三報社印刷株式会社

広告申込先 福田商店 TEL 06 (6941) 5600

FAX 06 (6941) 5605

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権 (送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物への利用に関する原著者の権利は、金原出版株式会社が保有します。

JCOPY <出版者著作権管理機構 委託出版物>

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつと事前に、出版者著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。